



◇:「こ
れからの
高齢化社
会で、ジ
ェロント

ロジ―という学問が必
ず必要になる。しか
し、この学問がどれだ

に捉える学問で「老年
学」や「加齢学」など
様々な名前で呼ばれ、
欧米では研究も盛んだ
が、日本での認知度は
低い。

◇:「上田氏はニュー

ヨーク医科大学大学院

サルテイング事業や、
USCや大阪大学の非
常勤講師を務め、幅広
いアプローチでジェロ
ントロジ―の普及につ
とめている。

◇:「加齢により体

力が落ち視力が下がる

る。企業はそこに住む
人たちの特性を考え、
高齢者のニーズに応え
る必要がある」と上田
氏は指摘する。

「日本ほど高齢化が

進み、高齢者が多い国
は他に類を見ない。短

老化現象を総合的に捉える学問

ジェロントロジ―の活用で シニア世代のサービス向上



上田博司・シニアアクセス代表

け高齢者ビジネスやサ
ービスに活用できるか
が問題です」と語るの
は上田博司シニアアク
セス代表。

ジェロントロジ―と
は老化現象を生物学、
医学、社会科学、心理
学など多面的、総合的

で公衆衛生学修士号、
南カリフォルニア大学
(USC)大学院社会
学研究科で応用人口学
修士号、同大学大学院
老年学研究科で老年学
博士号を取得。現在、
高齢者ビジネスのコン

と、日々の買い物など
も困難になる。地元の
商店街などがコミュニ
ティーとしてサポート
する。高齢者は比較的
お金を使いやすい立場
にあるので、消費を促
し、お金の流れを作

題は看護師や介護福祉
士などの人手不足を解
消することだが、離職
後の人材の再活用策も
できていないので産官
学が一緒になり様々な
アプローチを考える必
要がある」と強調。